

# バレーボール支柱

## 取扱説明書

\*この取扱説明書を必ずお読みの上、大切に保管して下さい。

### 1. 安全にお使いいただくために

- 指導者は、支柱の特性・機能を熟知し、使用者に使用方法や注意事項を適切に指導して下さい。
- 管理者は、日常点検および「点検の時期と内容」に従って定期点検を行って下さい。

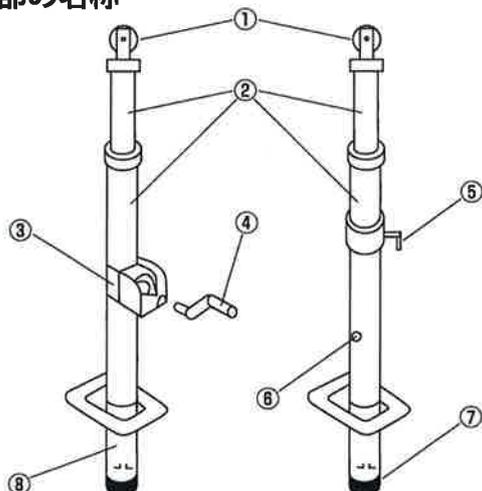
### 警 告

- 「各部の点検」を必ず行い、異常が見られる場合は使用しないこと。
- 「ネット巻取機」、「昇降装置」のハンドル操作は必ず「片手」で行うこと。  
「両手」や「足」で操作を行うと、バランスを崩したときに怪我をする恐れがあります。
- ハンドル操作は「上部ワイヤーとの延長線上」を避けること。ワイヤー取り外し時にワイヤーが急に飛び出すことがあり、怪我をする恐れがあります。
- ネット巻上時、「カチ・カチ」と音がして「ハンドルが止まる」ことを確認すること。  
この時、ハンドルが「逆転」する場合は、直ちに「使用を中止」すること。  
使用を続けると「逆転」したハンドルが身体に当たり、怪我をする恐れがあります。

### 注 意

- 支柱②を床金具に差し込むときは、床金具の中に異物が入っていないことを確認した後、床金具付近で一度支柱を立ててから落下等で床面を傷つけることのないように、また、手や足を挟まないようにゆっくりとまっすぐに挿入して下さい。
- 支柱挿入後、補強スリーブ⑧が床金具よりも上にあることをご確認ください。  
補強スリーブが床金具よりも下にある場合は、床穴の深さと支柱の型式とが合っておりません。  
支柱の損傷の原因となりますので、床穴の深さに合った型式の支柱をご使用下さい。
- 支柱の高さを調整する時は、中支柱の目盛「243」を超えて操作しないで下さい。昇降装置の故障の原因となります。
- ネットを張るときは、相対する支柱の滑車溝のセンターが一直線となるように合わせた後に、高さ調整を行いネットを張って下さい。ネットを張った状態での高さ調整は昇降装置の故障の原因となります。
- ネットのワイヤーをネット巻取機③、ネットフック⑤、滑車①から外すとき、ワイヤーに大きな力がかかっているの  
で、急に飛び出してくることがあります。十分に注意してゆっくりと操作を行って下さい。
- 本製品は屋内専用のバレーボール支柱です。適切な指導のもとで使用し、本来の目的以外には使用しないで下さい。
- 支柱を落下させたり他の物に当たったり、あるいは人や物が当たったりする等、支柱に衝撃を与えると内部にクラックを生じて強度が低下する恐れがありますので、乱暴な取り扱いや使用は避けて下さい。
- 支柱はカーボンコンポジット製で軽量ですが、運搬は原則として二人で行って下さい。
- ネット巻取機のギアの摩耗を放置すると、逆回転等巻き上げ中にストッパーが正常動作しない原因になります。  
使用前にギアの状態を確認し、異常がある場合は修理や交換等の適切な処置をして下さい。
- ネット巻取機のボルト類等に緩みやガタが認められる場合は、速やかに増締めをして下さい。
- ネットを張る際は支柱上部が内側に入りすぎないように適切な張力で張って下さい。

### 2. 各部の名称



番 号	名 称
①	滑 車
②	支 柱
③	ネット巻取機
④	巻取ハンドル
⑤	ネットフック
⑥	高さ調整装置（ベベルギア式）
⑦	保護端具（ゴム製）
⑧	補強スリーブ

### 3. 維持管理について

- (1)「ネット巻取機」には注油はしないで下さい。また、ネット巻取機の素地の露出や錆等が著しいときは塗装を施して下さい。
- (2) 使用後は支柱の高さを最低位置に下げ、決められた場所に保管して下さい。
- (3) 安全のため、支柱防護カバーの装着をお薦めします。(支柱防護カバー 型番：TSG-800)

### 4. 点検の時期と内容について

- (1) 管理者を定め、下記の点検表に基づき**3ヶ月毎**に定期点検を行い、点検記録を残して下さい。
- (2) **異常が確認された場合は、直ちに使用を中止して弊社または購入業者に速やかに連絡をとり、修理や交換等の適切な処置をして下さい。**

点検箇所	点検内容
滑車	・滑車を回転させ、偏った回転や引っかかり、軸やカバーとの接触がないこと。
高さ調整装置	・ハンドルを操作した際、引っかかりや異常な抵抗なく平滑に動作すること。
支柱	・変形(曲がり)やひび割れや傷がないこと。
ネット巻取機	・軸止めピンが折損や脱落をしていないこと。 ・ラチェットディスクの刃先が欠損、摩耗していないこと。 ・ハンドル操作時に、異常な音や抵抗などがなく、平滑に操作できること。 ・ネットフック溶接部にひび割れや変形がないこと。 ・取付位置のズレ、ガタ、緩みがないこと。
床金具	・金具に変形やひび割れがないこと。支柱挿入部にぐらつきがないこと。
ネットフック	・フック取付位置のズレや破損、変形、および溶接部の割れがないこと。
保護端具(ゴム製)	・はずれ、破損、摩耗、変形等がないかを確認する。
各部接続ボルト	・脱落や破損、変形がないこと。締め付け状態に緩みやズレのないこと。
巻取ハンドル	・挿入部の摩耗や破損、変形等がないかを確認する。
注意ラベル	・内容を確認するとともに、剥がれや脱落がないかを確認する。

### 5. 保証期間

通常の使用において、お買い上げより1年間

### 6. 保証対象外の事項

下記の事項に起因する故障等については、保証の対象とならない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

- (1) 無断で改造および正規の付帯部品以外を取り付けたことによるものと認められる場合。
- (2) 管理者および使用者の故意若しくは過失によるものと認められる場合。
- (3) 地震、火災、水害等の災害によるものと認められる場合。
- (4) 使用前点検および定期点検を怠ったことによるものと認められる場合。
- (5) 本紙「取扱説明書」に記載されている以外の方法で使用したことによるものと認められる場合。

### 7. 廃棄する場合のご注意

本製品を廃棄する場合は、専門業者に依頼して産業廃棄物として埋め立て処理をするか、若しくは弊社にご相談下さい。

### 8. 型番と仕様

TSK-P-B-25	TSK-P-B-27	TSK-P-B-30
床下：250mm	床下：270mm	床下：300mm
支柱の高さ調整可能範囲：1.90～2.43m		

販売店

製造・発売元

東レグループ  
東洋殖産株式会社  
〒791-3191 愛媛県伊予郡松前町筒井1515番地  
(東レ愛媛工場内)  
TEL：089-984-0079 FAX：089-984-5863

# CFRP製バレーボール支柱の定期点検のポイント

東洋殖産株式会社

## ・滑車



## ・高さ調整装置



## ・支柱（１）



## ・支柱（２）



## ・床金具



## ・ネット巻取機（１）



## ・ネット巻取機（２）



## ・ネット巻取機（３）



・ ネット巻取機（４） ラチェットディスクの歯先が欠損、摩耗していないこと



・ ネットフック



・ 保護端具（ゴム製）



・ 巻取ハンドル



・ 注意ラベル



- ・ 3ヶ月毎の定期点検の点検箇所の参考にしてください。
- ・ 異常が確認された場合は、直ちに使用を中止して購入業者に速やかに連絡をとり、修理や交換等の適切な処理をしてください。
- ・ 本製品に関する、最新の情報、サポート情報は、弊社ホームページに記載しますので、定期的にご覧ください。

# バレーボール・テニス用 ネット巻き取り機 取扱説明書

このたびは本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。  
この取扱説明書をよくお読みになり危険のないよう正しくお使いください。

⚠マークは取り扱いを誤った場合に傷害等の事故が起こりうる重要な内容を示していますので、必ずお守りください。

⚠注意 ●本機をバレーボールやテニスのネット張り以外の用途には絶対に使用しないでください。

## 1、取り付け

バンド①でポストに取り付け、止めネジ③を均等に締め込んで確実に固定してください。  
回転指示ラベル②が、貼られている方を上にして取り付けてください。

## 2、巻き取り、巻き戻し操作

- ・ハンドルを角穴に確実に差し込んでください。
- ・ハンドルを時計方向に回すとネットが張られます。(巻き取り)
- ・ハンドルを反時計方向に回すとネットがゆるみます。(巻き戻し)
- ・ハンドルを止めればその位置でブレーキがかかります。
- ・操作が終わったらハンドルを外してください。

⚠注意 ●ハンドルを反時計方向に回してネットを巻き取りした場合は、ブレーキがかかりません。

※くいつき ブレーキが締め過ぎて戻し操作ができなくなる事があります。  
この場合は強い力で戻し操作をしてください。

## 3、保守点検

⚠注意 ●安全のため、使用前に必ず各部に異常がないか点検し、異常が認められたときは使用を中止してください。

- ・巻き取り操作の時、ブレーキ爪④が、カチ、カチとラチェット⑤にかみ合うか確認してください。
- ・ブレーキ爪④、ラチェット⑤、軸受⑥、ブレーキ板⑦の摩耗や損傷したものは交換してください。
- ・定期的に必ず軸受部⑥や、ブレーキ爪④の軸部に1～2滴注油してください。

⚠注意 ●ブレーキ部へは、絶対注油しないでください。

